



令和元年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 44

令和元年 11月18日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

生産者さんを迎え、一緒に食べながら、育てる工夫や苦勞を聞いた3年生



黒板の、牛のイラストがめ出迎え



生産者さんに質問！

13日(水)に、長泉町で農業に従事している生産者の方々が南小3年生の教室を訪問しました。いらしたのは、**大和芋、四ツ溝柿、タマネギや白ネギ**などをつくっている方、**乳牛を飼育している方**です。給食の準備ができた学級から、校長室に生産者の皆さんを迎えに来て教室に案内しました。教室では、班の中に入って食事をする方もいれば、全員の前に座り3年生の質問に答える方もいました。生産者さんとのおしゃべりが始まると、3年生らしい質問が相次ぎます。生産者さんからの答えを聞き取った**3年生にどんなことがわかったか**インタビューしました。

◆牛に名前はありますか聞いていたら、**10けたの数字**でつけるって教えてくれました。寿命は13歳くらいなんだけど、18歳まで生きた牛もいるんだって。

◆ネギの茎はね、あの根っこが生えているところの5mmくらいの**ちっこいところ**なんだよ。茎は白いところじゃない。食べるころは葉っぱです。

◆朝、牛に餌をやるでしょ。

その時に餌の所に来ない牛は、体調不良の可能性が高いから、そんな牛は**熱を測る**んだって。

◆牛の餌にも工夫があって、お酒を入れてるんだよ。そして、ストレス解消のために**クラシック音楽**をかけているよ。

◆四ツ溝柿はね、青い柿がなり始めるでしょ。ここで**10万个の柿のうち、5万个**をとっちゃうんだって。間引くの。この作業が一番大変なんだって。

◆柿の渋みは**炭酸ガス**の入った容器に入れて3,4日入れると抜けるんだよ。

◆大和芋の収穫の時期は5～6月。いろんな形の大和芋があって、生産者さんが**フォークのような形の大和芋**を持ってきてくれたよ。

中には、3年生らしい可愛い質問も出たようです。生産者さんに対して、「ネギは日に当たらないところが白くなるんですね。では、**なんでニンジン**は日に当たらないところがオレンジ色になるんですか？」と尋ねたようです。生産者さんは、なんて答えたのか知りたくなりました。

1年生。半年間、共に過ごした「鉢の土」とさようなら。

1年生が、土の入った鉢を持って**えっちらおっちら**歩いています。向かっているのは農園。何をするのか尋ねると、アサガオの学習が

終わり、ツルもとったので、**土を処分**しに来たとのこと。この時は1組と3組が土を返しに来ました。

鉢をひっくり返した瞬間、鉢の底に張り付いていた新聞紙に着く**小さな虫**をじっと見つめる子、それを見て「これはダンゴムシだ」「かわいい！」と言い出す子。1年生らしい可愛い話し合いが始まりました。1年部の教員によると、アサガオのツルを使ってリースをつくり、空いた鉢で、**今度はチュ**



3年生のサツマイモのツルで遊んだよ

農園にやってきた1年生
よいしょ こうしょ

ーリップづくりに取り組んでいくそうです。また、きれいな花を咲かせてね。1年生！